

## 「赤水国」で吉田松陰の「東北遊日記」の足跡を辿ろう！！

改正日本輿地路程全図 寛政3年(1791) 第2版 84.6×128.8 cm 高蔵市歴史民俗資料館所蔵(長久保赤水閣影会寄贈資料)

初版図との大きな違いとして海路や郡名の記入、図の左上の湖沼考証部の付加などが挙げられる。同じ第2版でも本図は、【大島、三宅、科、新、志賀、神島、美日伊豆七島】と【十里三里】などの里数と海路も書かれており、三宅島なども部分的に版木を直して判行していることがわかる。また、初版では12あった海上のコンパスローズが、第2版からは10に残っている。

この図は、寛政三年(1791)の改訂版である。初版(1791)とは異なり、海路や郡名の記入、図の左上の湖沼考証部の付加などが挙げられる。同じ第2版でも本図は、【大島、三宅、科、新、志賀、神島、美日伊豆七島】と【十里三里】などの里数と海路も書かれており、三宅島なども部分的に版木を直して判行していることがわかる。また、初版では12あった海上のコンパスローズが、第2版からは10に残っている。

**赤水国** の地名、郡名、街道、道、川、河川、宿泊地、川下り(河川)、航路(海洋)を示す。また、赤水国は、東北遊日記の足跡を辿るのに役立つ。

**赤水国で辿る 吉田松陰「東北遊日記」の足跡**

- 出発・到着 (江戸)
- 宿泊地
- 川下り (河川)
- 航路 (海洋)

新刊日本輿地路程全図序  
 凡昔其意其興而布不其難難難於輿地焉其大則體國經野控御攻守之政其細則  
 讀考考古推其源流之由蓋不可一日而缺者矣而山之背向水之迂直舟楫浪濤窮  
 地猶且難而致事之外已此然夫方位况天下之大山海之險非難難而難難而難  
 量而難密精細有少折毫釐之明則高徒約其極極於尺幅上而無差誤也又保玄珠子  
 玉堂陸志漢人記學而曾文又好研地理而自肥至其至其至其至其至其至其至其  
 之虛則凡要海備人嘗行旅苟有極其門必延以社稷與聖廟前開其郡里及所居山  
 城色道里除其其成製製記者必請出之記以已可視觀及載其形記於伍考充積二十餘  
 年以成此書余嘗試以余所輿地界子玉為其其其其其其其其其其其其其其其其  
 之通流也：檢置席上皆其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其  
 然小人之己而其實中可哉如此六可畏哉  
 至永一三月朔朔朔者增其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其其

寛政三年辛未春正月  
 京師如九兵衛 鏡字  
 濱野 鏡字